

## 第6回次世代育成支援対策地域協議会 会議録

開催日時 平成17年3月23日(水) 午後7時30分から午後8時30分  
開催場所 総合福祉保健センター4階研修室  
委員出席者 中井愷雄、桑原良祐、三ツ橋のぞみ、原田紀子、小川英子、山田ルミ子、松村幸江、加藤義雄、笹川種夫、伊藤伸一、湯原由香、石富幸美、秋山晃子、川上智且、山崎彰美、並木正子、青木学、中台茂  
(欠席者：小木曾宏、小磯俊一、皆川清子、寺島幸子、松尾靖子、田澤進二郎)

(以上敬称略)

事務局出席者 湊明彦(児童家庭課長)、河崎さち子(子育て支援センター所長)、福留浩子(健康管理課長補佐)、染谷正明(児童家庭課長補佐)、鈴木きみ子(児童家庭課保育係長)、佐山佳明(児童家庭課主査)、今井崇徳(児童家庭課主事)

- 1 会長挨拶
- 2 会議録署名人の指名  
(決定事項)

○今回の会議は、原田委員と石富委員を会長が会議録署名人として指名する。

### 3 議 題

- ①「かまがやこどもサポートプラン(素案)に関するパブリックコメント」について  
・事務局佐山係員から資料「かまがやこどもサポートプラン(素案)に関する意見及び回答」に基づき説明あり。

A委員：たくさんの意見が出たが計画に変更となるようなことはないということであるが、P53「(2)障がい児等への支援」に、「障がい者計画」があるとはいえもっと具体的なことを吸い上げることはできないのか。

意見を言ってきた方は、とても勉強していると思うし、しっかりした考え方を持っている。

心理は龍相談員等専門家を充実するなど、教育現場は非常に大変である。

湊課長：発達に疑いのある児童が6パーセントという教育現場を踏まえて文部科学省では特別支援教育を取り入れ、また昨年12月には発達障害者支援法が制定された。

この法律は本年4月から施行され、これに伴い本市では障がい担当、教育担当、児童福祉担当それぞれが一丸となって対応を検討し、障がい者計画の見直しを図っていくということです。

また、本計画は5年間の計画であり、5年後には見直しが行われる。また、国では、必要であれば適宜見直しも構わないとの見解を示している。

(決定事項)

○事務局案どおりとし、「かまがやこどもサポートプラン」とあわせてHPで公表していく。

- ②「庁内調整会議等による主な変更点」について

- ・事務局佐山係員から説明あり。

(決定事項)

○事務局どおりとする。

③「かまがやこどもサポートプラン（案）について」について

- ・事務局佐山係員から「かまがやこどもサポートプラン(案)」及び「おしらせ版(概要版)」により説明あり。

(決定事項)

○事務局どおりとし、会長及び副会長で市長へ報告する。

④「今後の予定」について

- ・事務局佐山係員から説明あり。

(決定事項)

○事務局どおりとする。

会 長：本日の会議はこれにて終了します。ご協力ありがとうございました。

以 上

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証明するため、次に署名する。

平成17年4月28日

氏 名 石 富 幸 美

氏 名 原 田 紀 子